

9 卷末資料

工器具番号	工器具名
498308400	トヨタCOMPL (トヨタコンプレッサ)
498308500	トヨタコンプレッサ

工器具番号	工器具名
28399TC000	マロニイマロー
28399TC010	マロニイマロー
28409TC000	トヨタマロー
28409TC010	トヨタマロー
28399TC001	マロニイマロー

9-1 新設特殊工具

〔1〕 エンジン9-2

〔2〕 ボディ9-2

9-2 点検整備方式

■ 点検整備項目9-3

■ 定期交換部品項目9-7

9-3 サービスデータ9-8

9-4 給油脂9-11

〔1〕 エンジン

No	工具番号	工 具 名 称	用 途
1	499206400	レンチCOMPL (クランクプーリー)	クランクプーリー脱着用
2	499206500	アタッチメント	クランクプーリー脱着用

〔2〕 ボディ

No	工具番号	工 具 名 称	用 途
1	28399TC000	フロントプーラーASSY	フロントハブ取外し 注1)
2	28399TC010	ジョイントCOMPL	28399TC000の構成部品 注1)
3	28499TC000	インストローラー	リヤベアリングの取外し, 圧入 注2)
4	28499TC010	ベース	リヤベアリングの取外し, 圧入 注2)
5	98299FC001	エアバッグテストハーネスE	SRSモジュールの良否のチェック

注1) 92259000のハブプーラー (旧サンバー用) とは, ジョイントCOMPLが異なる。

上記28399TC010をこのハブプーラーのジョイントCOMPLと入れ換えることにより, 28399TC000の代用とできる。

注2) 28499TC000インストローラーと28499TC010ベースはセットで使用する。

- ・日常点検項目の判定基準は自動車使用者に周知徹底を図る。
- ・「●」印は法定項目、「○」はメーカー指定項目を示す。
- ・「◇」印はシビアコンディション時（メーカー指定）、「◆」は距離項目（法定）の点検時期を示す。

点検整備項目

点検整備項目			点検整備時期							判定基準	備考							
			自家用			事業用等												
点検箇所		点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎	6か月毎	1年毎	2年毎									
か じ 取 り 装 置	ハンドル	操作具合				●		○	●									
	ギヤ・ボックス	取付けの緩み			◇	◆		○	◆									
		油もれ							○									
	ロッド及びアーム類	緩み、がた及び損傷				◆		○	◆									
		ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂及び損傷			◇	●		○	●									
	かじ取り車輪	ホイール・アライメント				◆			◆		トーイン	0±3mm						
			キャンバー	フロント	0°±45'													
				リヤ	0°50'±45'													
				トラック パネルバン ディアス	0°50'±45' -60'													
			キャスト・フロント	トラック パネルバン バン ディアス	5°5' 5°30'													
ナックル (センターアーム)	連結部のガタ							○										
パワー・ステアリング装置	取付けの緩み				◆			◆										
制 動 装 置	ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときのペダルブラケットのナットとの距離	●		●	●		●	●	・遊び 1～3mm ・踏力約294N {30kgf} で踏込時ペダルブラケットのナットとの距離 50mm以上								
		ブレーキのきき具合	●		●	●	○	●	●	<table><tr><td colspan="2">制動力</td></tr><tr><td>後輪和</td><td>軸重の 10%以上</td></tr><tr><td>各輪左右差</td><td>軸重の 8%以下</td></tr><tr><td>総和</td><td>検査時車両重量の50%以上</td></tr></table> (注) 前軸の全ての車輪がロックし、計測困難な場合は、その状態で総和に対し適合するとみなす。	制動力		後輪和	軸重の 10%以上	各輪左右差	軸重の 8%以下	総和	検査時車両重量の50%以上
	制動力																	
	後輪和	軸重の 10%以上																
	各輪左右差	軸重の 8%以下																
	総和	検査時車両重量の50%以上																
	駐車ブレーキ・レバー	引きしろ、踏みしろ	●		●	●		●	●	<table><tr><td>操作力</td><td>196N {20kgf}</td></tr><tr><td>引きしろ</td><td>7～9ノッチ</td></tr><tr><td>全ストローク</td><td>17ノッチ</td></tr></table>	操作力	196N {20kgf}	引きしろ	7～9ノッチ	全ストローク	17ノッチ		
			操作力	196N {20kgf}														
			引きしろ	7～9ノッチ														
	全ストローク	17ノッチ																
ブレーキのきき具合			●	●		●	●	<table><tr><td>操作力</td><td>400N {40kgf} 以下</td></tr></table>	操作力	400N {40kgf} 以下								
操作力	400N {40kgf} 以下																	
ロッド及びケーブル類	緩み、がた及び損傷				◆			◆										
ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態	◇	●	●	○	●	●											

点検整備方式

点検整備項目		点検整備時期						判定基準	備考		
		自家用			事業用等						
点検箇所	点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎	6か月毎	1年毎	2年毎			
制 動 装 置	リザーバー・タンク	●							● 液面レベル MAXラインとMINラインの間にあること		
	マスター・シリンダー、ホイール・シリンダー及びディスク・キャリパー	液漏れ			●	●		●	●		
		機能、摩耗及び損傷				●			●		
	ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー	ドラムとライニングのすき間			◆	◆		◆	◆		● 自動調整式のため点検不要
		シューの摺動部分及びライニングの摩耗	◇	◆	◆	○	◆	◆		標準厚さ 4.5mm 使用限度 1.7mm	
		ドラムの摩耗及び損傷		◇	●		○	●		標準径 200mm 使用限度 202mm	
	ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクとパッドとのすき間			◆	◆	○	◆	◆		● 自動調整式のため点検不要
		パッドの摩耗	◇	◆	◆	○	◆	◆		標準厚さ 9mm 使用限度 1.5mm 注)	注) 赤帽車は2.0mm
		ディスクの摩耗及び損傷		◇	●		○	●		ディスク ベンチレーテッド 標準厚さ 18mm 使用限度 16mm	
	走 行 装 置	ホイール	タイヤの空気圧 単位Kpa [kgf/cm ²] 定積載 () 内は 2名+100kg以下の時	●						タイヤの仕様 5.00-12-4PR/ 6PR ULT 145R12-6PR LT 145R12-6PR LT 注) 155/80R12 77S 注) 前輪 240[2.4] (200[2.0]) 240[2.4] (200[2.0]) 240[2.4] (220[2.0]) 220[2.2] (200[2.0]) 後輪 300[3.0] (220[2.2]) 300[3.0] (220[2.2]) 260[2.6] (220[2.2]) 220[2.2] (220[2.2])	
タイヤの亀裂及び損傷			●								
タイヤの溝の深さ及び異常な摩耗			●		●	●	○	●	●	● 残溝 1.6mmまで	
ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み					◆	◆		◆	◆	● ホイール・ナットの締付けトルク 8.0～10.0kg・m	
フロント・ホイール・ベアリングのがた						◆		◆		● アクスル中心部における軸方向の遊び 0～0.05mm	
リヤ・ホイール・ベアリングのがた						◆		◆		● アクスル中心部における軸方向の遊び 0～0.3mm	
緩衝装置		取付部及び連結部			◇	●		○	●		
	ショック・アブソーバ				●			●			
動力伝達装置	クラッチ			●	●		●	●	● 遊び 5～15mm ● 切れたときのペダルブラケットのナットとの距離30mm以上	● AT車は点検不要	
	トランスミッション及びトランスファー			●	●		●	●	● レベルゲージのF～L間にあること		

点検整備方式

点検整備項目		点検整備時期						判定基準	備考										
		自家用			事業用等														
点検箇所	点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎	6か月毎	1年毎	2年毎											
動力伝達装置	プロペラシャフト及びドライブ・シャフト	連結部の緩み		◆	◆		◆	◆											
		自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷		◇	●		○	●											
	デファレンシャル	油漏れ及び油量			◆		○	◆	フィラプラグ穴下面より0～5mm間にあること										
電気装置	点火装置	点火プラグの状態		●	●	○	●	●	● 白金プラグは点検不要										
		点火時期		●	●	○	●	●	(単位：BTDC°/rpm) ● 点検調整時はテストモードコネクタを接続すること。										
									<table><tr><th></th><th>MT車</th><th>AT車</th></tr><tr><td>SOHC NA</td><td>10/750</td><td>10/750</td></tr><tr><td>SOHC SC</td><td>10/750</td><td>10/750</td></tr></table>		MT車	AT車	SOHC NA	10/750	10/750	SOHC SC	10/750	10/750	
		MT車	AT車																
	SOHC NA	10/750	10/750																
	SOHC SC	10/750	10/750																
バッテリー	液量	●						● 液面レベル UPPER LEVEL～LOWER LEVEL間にあること											
	ターミナル部の接続状態		●	●		●	●												
電気配線	接続部の緩み及び損傷			●			●												
原動機	本体	かかり具合及び異音	●																
		低速及び加速の状態	●						(rpm) ● P又はNレンジ										
									<table><tr><th rowspan="3">アイド回転数</th><th></th><th>MT車</th><th>AT車</th></tr><tr><td>SOHC NA</td><td>750</td><td>750</td></tr><tr><td>SOHC SC</td><td>750</td><td>750</td></tr></table>	アイド回転数		MT車	AT車	SOHC NA	750	750	SOHC SC	750	750
	アイド回転数		MT車	AT車															
		SOHC NA	750	750															
		SOHC SC	750	750															
	排気の状態		●	●		●	●												
	エア・クリーナー・エレメントの状態	◇	◆	◆	○	◆	◆												
潤滑装置	油漏れ		●	●		●	●												
燃料装置		油量	●					● レベルゲージの○～○間にあること											
	燃料装置	燃料漏れ		◇	●		○	●											
		リンク機構の状態			●		○	●											
		スロットル・バルブ及びチョーク・バルブの状態			●		○	●	● スロットル・バルブの状態										
	冷却装置	水量	●						● リザーバ・タンクFULL～LOW間又はF～L間にあること										
		水漏れ		●	●		●	●											

点検整備方式

点検整備項目			点検整備時期						判定基準	備考
			自家用			事業用等				
点検箇所	点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎	6か月毎	1年毎	2年毎		
ばい煙・悪臭のあるガス・有害なガス等の発散防止装置	ブローバイ・ガス還元装置	メーターリング・バルブの状態			●			●		
		配管の損傷			●		○	●		
	燃料蒸発ガス排出抑止装置	配管等の損傷			●		○	●		
		チャコール・キャニスターの詰まり及び損傷			●		○	●		
		チェックバルブの機能			●		○	●		
	一酸化炭素等発散防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷			●		○	●		
		配管の損傷及び取付状態			●		○	●		
熱害防止装置	遮熱板の取付けの緩み及び損傷			●		○	●			
灯火装置及び方向指示器	作用	●								
窓ふき器、洗浄液噴射装置	作用	●								
エグゾースト・パイプ及びマフラー	取付けの緩み及び損傷			●	●		●	●		
	マフラーの機能				●			●		
車枠及び車体	緩み及び損傷				●			●		
運行において異状が認められた箇所	当該箇所の異状がないことを確認	●								
電気装置	充電発電機			○	○	○	○	○		
原動機	本体	弁すき間					○	○		4万km毎の点検
		スーパーチャージャーベルトの緩み及び点検			○	○	○	○	○	
	過給装置	過給圧制御装置の機能				○		○	○	

点検整備方式

9-7

＜エ＞＜セ＞＜ベ＞＜ク＞

定期交換部品項目

定期交換部品項目	交換時期				備 考
	年 毎 交 換 単 位 : 年		走 行 キ ロ 毎 交 換 : 千 km		
	自家用	事業用等	自家用	事業用等	
ブレーキ液	2	2			
ホイール・シリンダーのゴム部品	2	2			
ブレーキ・ホース	4	4			
トランスミッション・オイル			40	40	
デファレンシャル・オイル			40	40	
点火プラグ			100	80	白金プラグ
			20	20	白金プラグ以外
エア・クリーナー・エレメント			40 「20」	20	
タイミング・ベルト			100	100	
エンジン・オイル・フィルター			10 「5」	5	
エンジン・オイル	0.5 「0.25」	0.25	10 「5」	5	
燃料フィルター			60	40	
冷却水	2	2	40	40	

注) 1. 交換時期は年又は走行キロどちらか早い方にて交換する。

2. 「 」印はシビアコンディション時での交換時期を示す。

<エンジン>

項 目		SOHC NA	SOHC SC
排 気 量	CC	658	
内 径 × 行 程	mm	56.0×66.8	
最 高 出 力	ps/rpm (ネット)	46/6400	58/6000
最大トルク	kg・m/rpm (ネット)	5.9/4000	7.5/4000
圧 縮 比		10.1	8.3
圧 縮 圧 力	kg/cm ² /rpm	11.6/300	9.8/300
シリンダーヘッド歪み限度	mm	0.05	
シリンダーヘッド研磨限度	mm	0.15	
ス パ ー ク プ ラ グ		BKR5E-11	BKR6E-11
		(赤帽車用はPFR6B-11：白金プラグ)	
スパークプラグギャップ	mm	1.0～1.1	
イグニッション コ イ ル	1次コイル抵抗	計測不可	
	2次コイル抵抗	24kΩ±15%	
	雑防コンデンサー	なし	
	外付抵抗	なし	
点 火 時 期	5MT	10/750	
BTDC°/rpm	3AT	10/750	
バ ル ブ	インテーク	0.15±0.02mm	
クリアランス	エキゾースト	0.20±0.02mm	
ヘ ッ ド ボ ル ト の 締 付 方 法 初期 (冷間)		(交換時) ボルトネジ面及びワッシャーにエンジンオイルを塗布 30±3N・m (3.0±0.3kg・m) にて締付後一旦ゆるめる。 20±0.5N・m (2.0±0.05kg・m) にて締付後更に90°締付ける。 [参考] この時締付トルクは34～39N・m (3.5～4.0kg・m) の範囲になる。	
マニホールド 締付トルク(冷間)	インテーク	19±2N・m (1.9±0.2kg・m)	
	エキゾースト	30±5N・m (3±0.5kg・m)	
オルタネーター	出力	12V-55A	
	調整電圧	14.2V～14.8V	
ス タ ー タ ー	2WD MT	0.65kW	
	4WD MT	0.75kW	
	AT	0.8kW	

サービスデータ

項 目		SOHC NA	SOHC SC
サーモスタット	開弁温度 ℃	78	
	全開温度 ℃	93	
エンジンオイル油量 (ℓ)	5MT	3.0	3.0
	3AT	3.1	3.1
Vリブドベルト のゆるみ mm/10kg () 内は継続使 用の場合を示す	オルタネーター	7.5~10.5 (10.5~13.5)	
	オルタネーター +A/C	5~6 (6~7)	4~5 (4~6)
	SC	—	5.5~6.5 (6.5~7.5)
アイドル C O 濃 度		0.5%以下	
アイドル H C 濃 度		450ppm以下	

<トランスミッション&フロントデフ>

ギヤオイル量 〔トランスミッション〕 () 内 交換時	2WD	5MT	2.0ℓ (1.9)
	セレクトイブ 4WD	5MT	2.1ℓ (1.9)
		EL+5MT	2.3ℓ (2.1)
		EL+5MT デフロック付	2.4ℓ (2.2)
	フルタイム 4WD	EL+5MT	2.4ℓ (2.2)
ギヤオイル量 フロントデフ		0.8ℓ	
ATF (3AT専用)	2WD	3.8ℓ	
総油量	2WD赤帽	4.1ℓ	
オイルクーラー分を含む	4WD	4.2ℓ	

注) 実車でドレンプラグから抜いた時、約1.5ℓだけ抜ける。(ATF)

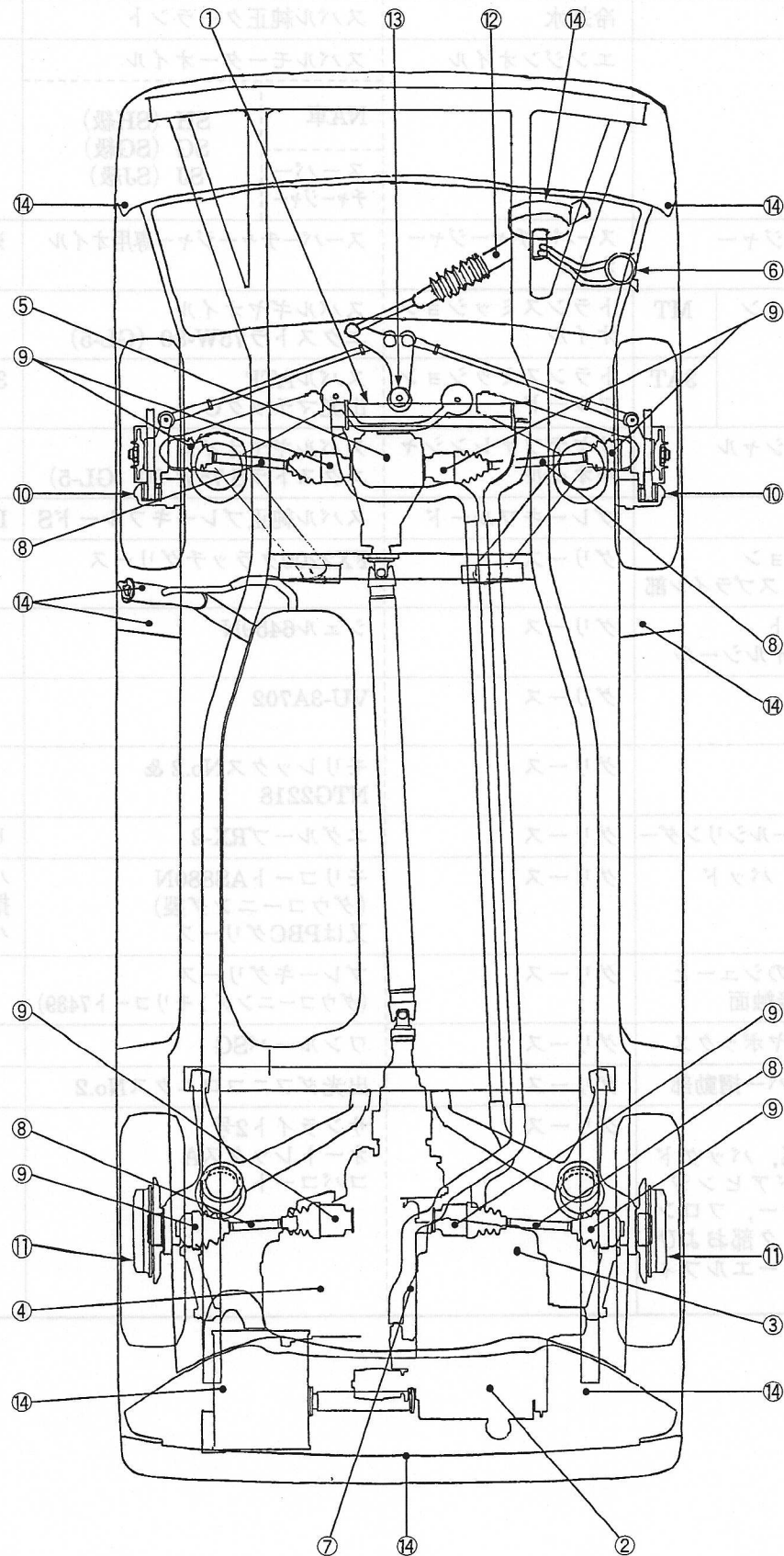
サービスデータ

<ボディ>

項 目		2WD	4WD
フューエルタンク容量 ℓ		40	
フューエルポンプ吐出量 ℓ/h	NA	80	
	SC		
ラジエーターキャップ 開弁圧 KPa [kg/cm ²]	正圧側	88.2±14.7 [0.9±0.15]	
	負圧側	-4.9以下 [-0.05以下]	
ブレーキペダル	遊び	1~3mm	
	ペダルブラケットのナットからの距離	140mm	
クラッチペダル	遊び	5~15mm	
	ペダルブラケットのナットからの距離	30mm	
フロントホイールアライメント	トーイン	0±3mm	
	キャンバー	0°±45'	
	キャスタ ト ラ ッ ク パ ネ ル バ ン バ ン デ ィ ア ス	5° 5'	
		5° 30'	
	地上高 (mm)	5.00-12 バイアス 331 (トラック)	
		329 (バン系)	
		316 (トラック)	
(地上高: フロントクロスメンバー下面の取付ボルトの頭部の左右差 10mm以内)	地上高 (mm)	145R12 ラジアル 315 (バン系)	
		314 (ディアシス系)	
		155/80 R-12 319 (ディアシス系)	
	+12 -24		
リヤホイールアライメント	トーイン	0±3mm	
	キャンバー	0°50'±45' (トラック, パネルバン) 0°50' +45' -60' (バン, ディアシス)	
(地上高: トレーリングアーム取付けボルト中心)	地上高 (mm)	5.00-12 バイアス 299 (トラック)	
		296 (パネルバン)	
		291 (バン)	
	地上高 (mm)	145R12 ラジアル 284 (トラック)	
		282 (パネルバン)	
		277 (バン)	
	地上高 (mm)	276 (ディアシス系)	
		155/80 R-12 281 (ディアシス系)	

項 目		2WD	4WD
ステアリングホイールの遊び		0~25mm	
舵 角	内側	38°	
	外側	32°	
フロントディスクの厚 さ	標準	18mm	
	限度	16mm	
フロントブレーキパッドの厚さ	標準	9mm	
	限度	1.5mm (赤帽車2.0mm)	
リヤライニングの厚 さ	標準	4.5mm	
	限度	1.7mm	
ドラム内径	標準	200mm	
	限度	202mm	
パーキングブレーキレバー	操作力	20kg	
	引き代	7~9ノッチ	
アクスルナット締付トルク N-m [kg-m] (前, 後)		前	177±20 [18.0±2]
		後	186±20 [19.0±2]
ホイールサイズ		12×4.00B	
ホイールオフセット		45.0mm	
P.C.D		100mm	
ホイールナット締付トルク N-m [kg-m]		88±10 [9.0±1]	
タイヤ空気圧 (kg/cm ²) 定積載の値	タイヤの仕様	フロント	リヤ
	5.00-12 4PR/6PRULT	2.4	3.0
	145R12-6PR LT	2.4	3.0
	145R12-6PR LT (ディアシス系)	2.4	2.6
	155/80R12 77S (ディアシス系)	2.2	2.2
バッテリー型式 () 内は5時間率容量を示す	標 準	26B17L (12V-21Ah)	38B20L (12V-28Ah)
	寒冷地	38B20L (12V-28Ah)	

No.	給油箇所名		油 脂 名		備 考
1	ラジエーター		冷却水	スバル純正クーラント	
2	エンジン		エンジンオイル	スバルモーターオイル	
			NA車	SH (SH級)	
			スーパーチャージャー	SG (SG級) SJ (SJ級)	
3	スーパーチャージャー		スーパーチャージャーオイル	スーパーチャージャー専用オイル	※メンテナンスフリー化
4	トランスミッション	MT	トランスミッションオイル	スバルギヤオイル エクストラ75W-80 (GL-5)	
		3AT	トランスミッションフルード	スバルATF 出光マチックC	3AT専用
5	リヤデファレンシャル		リヤデファレンシャルオイル	スバルギヤオイル エクストラS 75W-90 (GL-5)	
6	ブレーキ		ブレーキフルード	スバル純正ブレーキフルードS	DOT3
7	トランスミッション メインシャフト スプライン部		グリース	FX2200クラッチグリース	
8	アクスルシャフト ベアリング&オイルシール		グリース	シェル6459N	
9	DOJ		グリース	VU-3A702	
	BJ		グリース	モリレックスNo.2 & NTG2218	
10	ブレーキ	ホイールシリンダー	グリース	ニグルーブRX-2	ピストンブーツ内
		パッド	グリース	モリコートAS880N (ダウコーニング製) 又はPBCグリース	パッドとサポートの 摺動部 パッドとシムの接触面
11	ドラムブレーキのシューと バックプレートの接触面		グリース	ブレーキグリース (ダウコーニング：モリコート7439)	
12	ステアリングギヤボックス		グリース	ワンルーバSG	
13	ギヤチェンジレバー摺動部		グリース	出光ダフニコロニクスNo.2	
14	その他 ペダル摺動部、バックド アヒンジ、ドアヒンジ、 ドアチェッカー、フロント フードロック部および ヒンジ、フューエルフィ ラーヒンジ		グリース	サンライト2号 オートレックスA コパコート	



⊕ 3,000 - 236

1999 年 2 月 発行 1版

禁複製・転載

——実費2,700円——

(消費税は含まれておりません)

編 集・発 行

富士重工業株式会社

東京都新宿区西新宿一丁目7番2号

問い合わせ先：国内営業本部お客様サービスセンター

国内サービス部 教育課



富士重工業株式会社